

兵庫県八鹿町で採集した タマムシ数種の記録

佐藤 邦夫

筆者は、養父郡八鹿町岩崎（いわさい）の林道岩崎線で、数種のタマムシを採集したので報告する。

1. クロホシタマムシ *Ovalisia virgata* (Motschulsky)
1 ex., 1996-V-27; 1 ex., 1996-VI-1; 3 exs., 1996-VI-13; 10 exs., 1996-VI-15; 4 exs., 1996-VII-2

コナラ、アベマキの伐採木に飛来した。

動きはそれほど敏捷ではなく、見つけたものはほとんど採集できた。

但馬では谷角・足立（1985）により数箇所から記録されているように、低山帯に広く分布するようである。筆者も、未発表であるが美方郡村岡町相岡のコナラ伐採木で採集している。

2. マスダクロホシタマムシ *Ovalisia vivata* (Lewis)
1 ex., 1996-VI-15

ヒノキ切株のかかなり朽ちた部分に静止していた。

但馬では少ない種類のようなのであるが、天然林がスギやヒノキの人工林に変わっていく状況から、今後採集されることが多くなっていくと思われる。

3. オオムツボシタマムシ
Chrysobothris ohbayashii Y. Kurosawa
1 ex., 1996-V-27; 1 ex., 1996-VI-1; 7 exs., 1996-VI-13; 12 exs., 1996-VI-15; 1 ex., 1996-VII-2

コナラ、アベマキの伐採木に飛来したが、コナラのほうが断然多かった。

動きは敏捷で採集できたのは2割ほどである。

本種は、従来よりタマムシ科の稀種として知られていたが、近年各地で採集記録が報告されるようになった。筆者も、美方郡温泉町竹田での採集記録を報告した（佐藤，1988）が、いずれも、これほどたくさんの本種が発生している状況ではなかったと思う。今回の記録が一年限りのものか、継続的なものか興味あるところである。

4. ムツボシタマムシ
Chrysobothris succedanea E. Saunders

1 ex. 1996-VII-2

コナラ、アベマキの伐採木に飛来した。細い枝の部分に止まるので非常に採集しづらく、数も少ない。

5. クロナガタマムシ *Agrius cyaneoniger* E. Saunders
1 ex., 1996-VI-13; 2 exs., 1996-VI-15; 1 ex., 1996-VII-2

コナラ、アベマキの太い切株に飛来した。数は多い。

すべて素手と帽子での採集であるが、すばやく動き回るオオムツボシタマムシも、コツがわかるとわりと採りやすくなった。

採集数の違いは、発生数の違いではなく、採集ポイント数の違いによるものであるが、7月2日のオオムツボシタマムシについては、明らかに発生の最後のようで、2頭しか見つからなかった。

最後に、IRATSUME定番のナガフトヒゲナガゾウムシをここでも採集したので報告しておく。

ナガフトヒゲナガゾウムシ
Xylina striatifrons (Jordan)

1 ♂ 1 ♀ 1996-VII-2

参考文献

- 谷角素彦・足立義弘（1985）クロホシタマムシの兵庫県における採集例，月刊むし178:25-26。
藤田 宏（1994）ヤノコモンタマムシ採集記，月刊むし281:7-8。
佐藤真矢（1994）オオムツボシタマムシの兵庫県における記録，月刊むし286:6。
斉藤琢巳（1996）神戸市内におけるタマムシ科2種の記録，月刊むし310:17。
佐藤邦夫（1988）温泉町でオオムツボシタマムシを採集，IRATSUME12:87-88。

IRATSUMEバックナンバー価格表 1997年

No. 1	絶版
No. 2～No. 7	但馬むしの会会員：各1100円 一般：各1400円
No. 8/9～No. 20	会員：各1300円 一般：各1600円

※ 8/9, 13/14, 15/16は合併号

いずれも送料300円を加算のこと

ご注文は但馬むしの会事務局まで